



—自転車世界一周・ギニアの井戸掘り—

●講演：坂本 達 (サラリーマン冒険家・(株)ミキハウス人事部)

●司会：土屋孝夫 (英語科講師)

坂本さんがこれまで体験されてきた多くの実践から何を掴むか。刺激であったり、激励であったり、確信であったりすることでしょう。講演は、みなさん自身を待ち受けている「大学やグローバル化された現代社会」に立ち向かう際の、多様・多彩なヒントが蓄積されています。その著書『ほった。』(三起商行刊)から引用(一部編集)してみます。

- 自転車世界一周も、日本縦断も、またギニアの井戸掘りプロジェクトも、目の前の現実をどうとらえ、どう関わるかで、周りの状況が大きく変わりました。
- 自分にできることを実践していると、自分だけの力でやっているのではなく、必要なときに必要な出会いがあり、必要なアドバイスやメッセージに導かれ、必要な運やタイミングに味方されるという、いわゆる「大いなる意思」を感じることがあります。
- 自分の役割を知って、精一杯、悔いのない毎日を送る、というシンプルなこと。
- 夢や目標を持つことの大切さ、そして、人はたくさんの人や環境に支えられて生かされている、ということをお伝えできたら幸いです。

■プロフィール：坂本 達(さかもと たつ)

1968年生まれ。東京都出身。7歳から11歳まで父親の仕事の関係でパリに暮らし、そこで見たツール・ド・フランス(世界最大の自転車レース)に魅せられ、以来、自転車の虜に。1992年、早稲田大学政経学部経済学科卒業、同年、株式会社ミキハウスに入社。商品部、人事教育課を経て、1995年9月26日～1999年12月28日までの4年3ヶ月間、有給休暇扱いで自転車「世界一周」の旅へ。2002年5月5日～12月25日は自転車で日本を縦断する「夢の架け橋プロジェクト」で86会場を回り講演。2003～2007 JICA ビーストーク・マラソンに参加。2004年度、内閣府主催「東南アジア青年の船」(第31回)にナショナルリーダーとして参加。2005年度、内閣府主催の青年国際交流事業「21世紀ルネサンス青年リーダー招へい」社会貢献活

動グループのアドバイザーとして参加。2006年第19回「関西・こころの賞」受賞。2009年12月「ファーストA.G.アワード2009」社会貢献活動賞を受賞。著書に「やった。」、「ほった。」、「いずれも三起商行」、「やった。」(幻冬舎文庫)がある他、ドキュメンタリーDVD「夢 その先に見えるもの」(文科省選定作品)も完成。最新刊「100万回のありがとう～自転車で夢のせて～」が、本年4月に刊行。現在は勤務の傍ら学校を中心に年間100回近くの講演活動を続け、著書の印税でお世話になったアフリカの村などに井戸や診療所建設などを実行中。フータン王国では幼稚園・小学校設立を支援、2009年5月完成!

坂本達オフィシャルサイト：<http://www.mikihouse.co.jp/tatsu>

7月7日(水) 18:00～19:30  
横浜校 3N 教室

入場無料  
申込不要

〒220-0005 横浜市西区南幸2-11-9  
☎0120-192149

- JR・東急東横線・京浜急行線・相鉄線・みなとみらい線 横浜駅みなみ西口より徒歩5分
- 横浜市営地下鉄横浜駅出口5より徒歩5分

